

〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

幼・小学1年参考手本

わゆ
び
小二
いしださくら

小竹石雲先生

せ
かとうちえ

片岡豪峰先生

トボス
小二
さのまゆ

柳橋香仙先生

やま
小一
さとうようこ

千葉蒼玄先生

〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



小学3年参考手本



〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



稻垣小燕先生

小学5年参考手本



辻元大雲先生



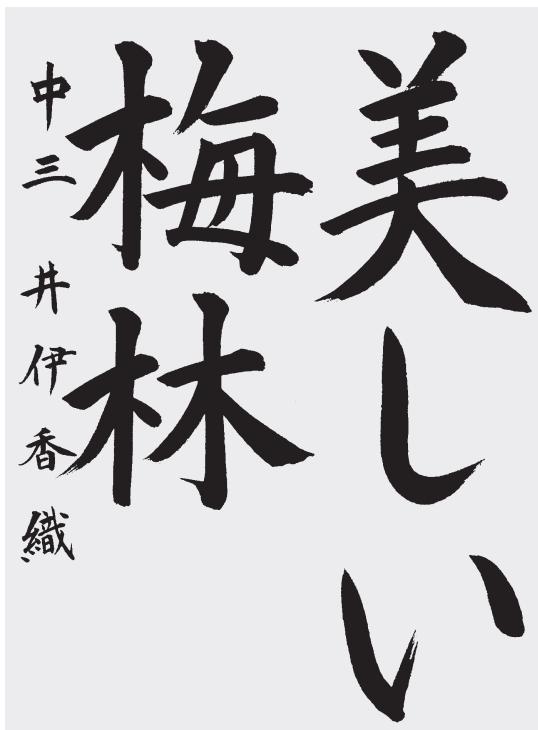
山口仙草先生



小林琴水先生

〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

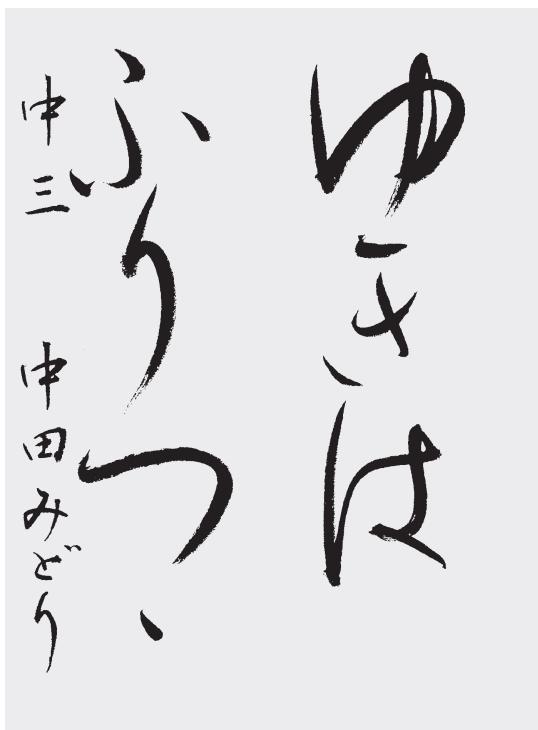
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



種谷萬城先生



坂本素雪先生



下谷洋子先生



弓削光峰先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

〈ひつじゅん〉

セ

一十セ

世世せせ

止止止止

ヨヨヨヨ

スススス

3年

〈ひつじゅん〉

工工工工

点点点点

表表表表

4年

〈筆順〉

光光光光

榮榮榮榮

5年

トボス

わゆひ

ヤサカ

一十セ

止止止止

ヨヨヨヨ

スススス

画

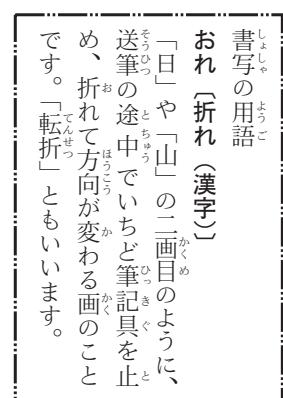
点

表

庫

光

榮



〈ひつじゅん〉

一トト占占点

点

字形:



一ナナニ光

光

儿の始筆は
横画の下に
浅く接する

画

画

たて画は横画の中央で
浅く接する

画

「」の左右のたて
線はすこし内側
にむける

庫

車は中心より
すこし右側に

庫

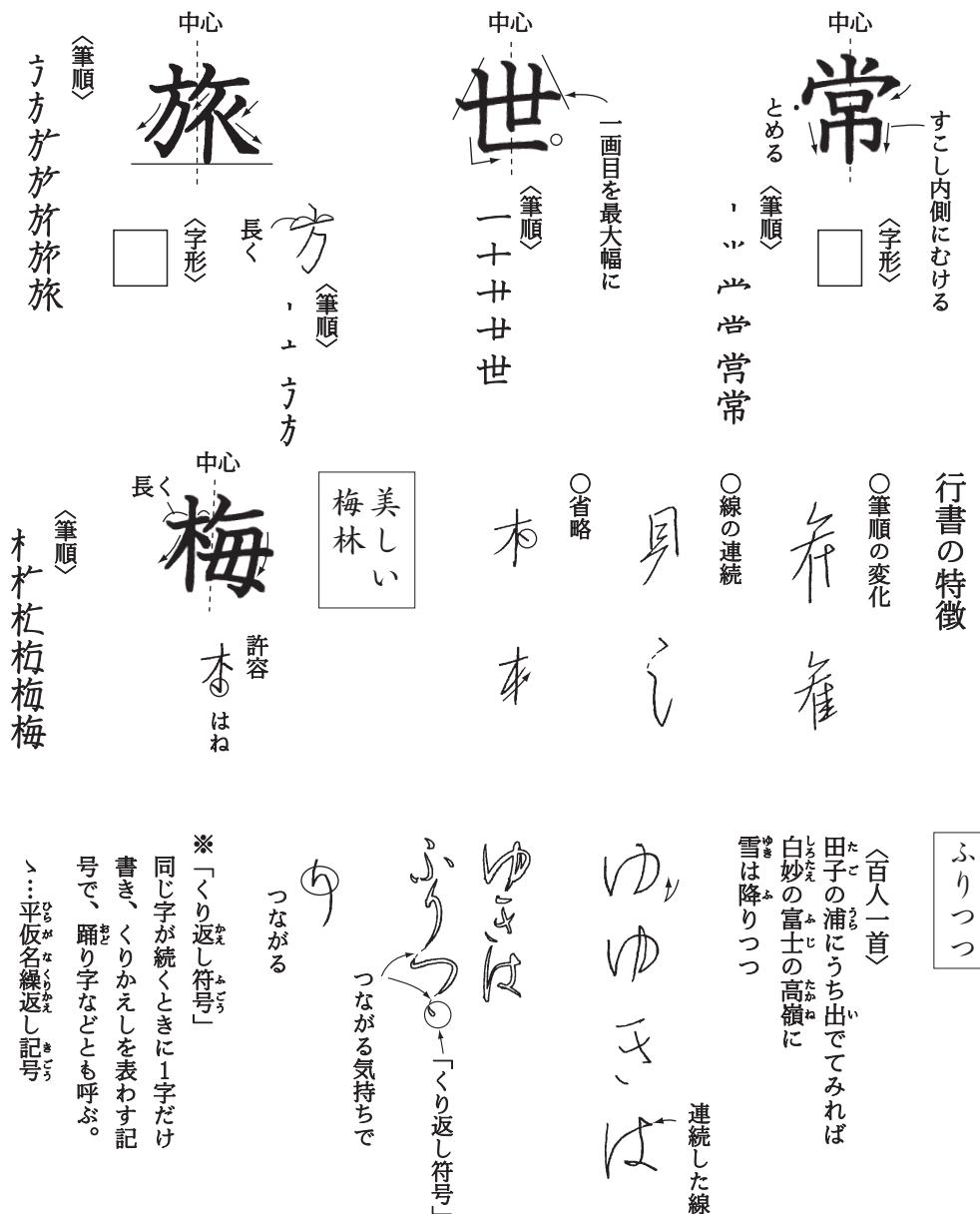
車

毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載



ひらかなの字源 (316)

| 源字 | 字形 |
|----|----|
| つ | り |
| 川 | 利 |
| つ | ふ |
| つ | 不 |
| は | シ |
| 波 | あり |
| は | は |
| は | は |
| き | 幾 |
| 幾 | まき |
| ゆ | 由 |
| ゆ | ゆ |
| ゆ | ゆ |

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

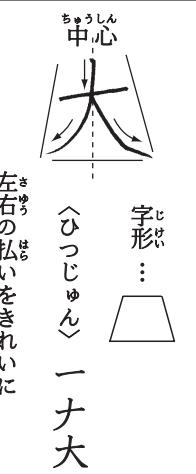
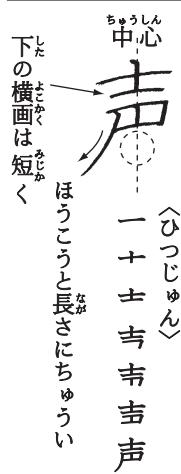
〔2月8日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

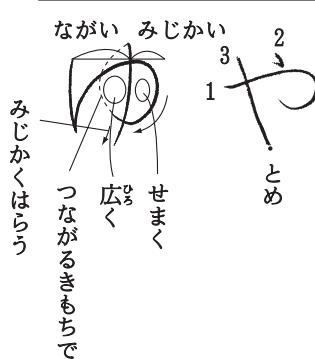
幼・小 学 1 年

| | | | | |
|-----|-------|---|---|---|
| 支部名 | う | | 大 | |
| 段・級 | た | い | き | な |
| 学年 | ま | す | 声 | 声 |
| 二 | 。 | | を | を |
| 名前 | 山西りおん | | だ | だ |
| | | | し | し |
| | | | た | た |
| | | | し | し |
| | | | た | た |

| | | | | |
|--------|----|---|---|---|
| 支部名 | が | | 竹 | |
| だん・きゅう | ふ | い | や | か |
| がくねん | り | ま | ふ | い |
| 一 | ま | し | に | に |
| なまえ | せき | し | ゆ | ゆ |
| | やう | た | き | き |
| | た | ろ | 。 | 。 |
| | う | う | | |
| | た | ろ | | |
| | う | う | | |



『大きな声』
 線の方向と長さにちゅういして書きましょう。



『竹やぶ』
 「とめ」「はね」を、たやすくかきましょう。

〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

| 支部名 | さ | や | 悲 | |
|------|---|---|---|--|
| 段・級 | か | が | し | |
| 学年 | せ | て | み | |
| 四 | る | 思 | と | |
| 名前 | . | い | 苦 | |
| 吉村英幸 | | や | し | |
| | | り | み | |
| | | の | は | |
| | | 花 | . | |
| | | を | | |

| 支部名 | 決 | め | 学 | |
|------|---|---|---|--|
| 段・級 | ま | し | 級 | |
| 学年 | た | . | 文 | |
| 三 | . | | 庫 | |
| 名前 | | | の | |
| 草野一平 | | | 名 | |
| | | | 前 | |
| | | | を | |

中心
花

字形
（筆順）一 サ ガ ガ 花 花

中心
思

字形
（筆順）ノ ロ 田 田 思 思
とめる

中心
苦

字形
（筆順）一 サ 兮 兮 苦 苦
長く

『思いやり』
ひらがなは漢字よりすこし小さく書きましょう。

前

たてかくの間
よこかくの間
に注意

庫

たてかくの
二かく目は上に

級

ノ乃及

『学級文庫』
「とめ」「はね」「はらい」を正しく書きましょう。
（ひつじゅん）

〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

| 支部名 | て | 告 | | |
|-------|---|---|---|---|
| 段・級 | な | げ | 菜 | の |
| 学年 | じ | く | 花 | は |
| 六 | み | れ | 春 | の |
| 名前 | か | る | の | 訪 |
| 木村 大助 | 深 | 植 | 物 | れ |
| | い | と | と | を |
| | . | | | |

| 支部名 | て | 者 | | |
|-------|---|---|---|---|
| 段・級 | い | 全 | 員 | が |
| 学年 | る | こ | 目 | 的 |
| 五 | と | と | を | 理 |
| 名前 | が | 大 | 切 | 解 |
| 小林 雪子 | 大 | 七 | . | し |
| | | | | |

中心
物

中心
告

中心
菜

『菜の花』

文字の外形に注意して書きましょう。

筆順

うち側へ

出る

筆順

牛牛牛告告

はらう

牛牛牛物物

中心
刀牛

とめ

角角角角角解

筆順

たて

画は下に出ない

中心
土牛

長く

筆順

中心
參

外形は「まる」

『話し合い』

一字のつりあいよく、字形を整えましょう。

方向を変え、しだいに長く

〔2月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

| | |
|-------|--|
| 支部名 | |
| 段・級 | |
| 学 年 | |
| 中一 | |
| 名 前 | |
| 吉野 桃果 | |

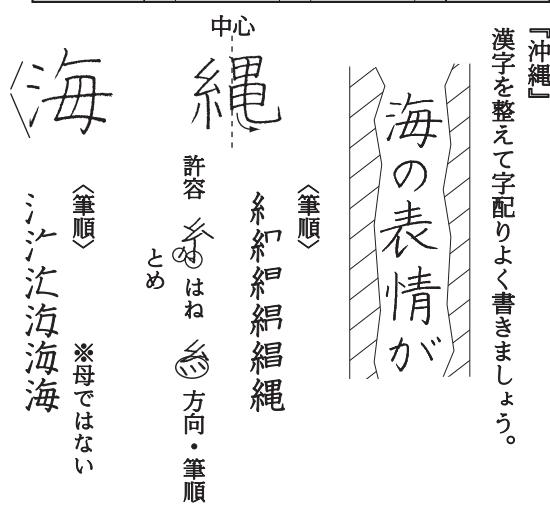
沖縄の風景は季節や時間
の流れとともに変わる海の
表情がとても美しい。

中 学 生 (楷 書)

| | |
|-------|--|
| 支部名 | |
| 段・級 | |
| 学 年 | |
| 中一 | |
| 名 前 | |
| 吉野 桃果 | |

※中学生硬筆は予告したものと区切りが違いますが、文字の大小で工夫してかまいません。

『沖縄』
漢字を整えて字配りよく書きましょう。



・行書のワンポイントアドバイス
「沖縄」の楷書と行書を並べました。
行書の特徴のひとつである連続と省略を比べましょう。

(行書) 沖縄 中→中
(楷書) 沖縄 シ→レ

(行書) 沖 縄
終筆の變化
曰 → 因
糸 → 糸

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道藝術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

第11回 「水書き用筆」の登場2 —新・小学校学習指導要領—

現行の小学校一・二年生の書写は、エンピツなどを用いた硬筆のみの授業で、三年生から毛筆を用いた書写の授業が始まります。ところが、今回の改訂で、この一・二年生に今までの硬筆に加えて「水書き用筆等」を使用した運筆指導を取り入れるなど、早い段階から硬筆書写の能力を高めるための関連的な指導を工夫することが望ましい。(『小学校学習指導要領解説』より)と記されたように新たに「水書き用筆」を用いた授業が導入されることとなりました。「水書き用筆」とは、「水書き用の筆」ということです。すでに市販されているものとしては、①「水書き用筆」、②「みず筆」、③「ウォーターブラシ」、④「フィス水書きペン」などという名前のものがあります。これらはいずれも筆管(筆を持つところ)内部が水を貯める小さなタンクになっていて、これを軽く指で押すと、水がナイロン毛からゆっくりと出てくる構造になっています。書写書道

今回の改訂に先立ち、平成26年4月に全日本書写書道教育研究会では特別研究委員会小学校部会が組織され、私たち研究委員は、軟らかいナイロン毛の筆なので、この筆を「毛筆(軟筆)」と称し、小学校低学年の書写の授業において、この水書き筆が役に立つことを実証するため、都内の小学校四校でいろいろな検証を兼ねた研究授業を行い、その指導法の研究をしました。

(詳しくは次回につづく)

の分野からすると、水で書くと書いた所が黒色や緑色などに変わり、乾くと消える「水書き用紙」に書くために開発されたものと思われますが、元々は画材用として、水彩色鉛筆を用いた時に



今月のホープ



中三林 花美（東葉支部）

しっかりと安定した筆運びで立派です。リズミカルな行書の表現が無理なく自然で、名前も堂々として見事です。

| 支部名 | 光峰 |
|------|---|
| 段・級 | |
| 学年 | 六 |
| 氏名 | 中永明里 |
| 主な経験 | よ う に 暗 く な つ た。 れ 、 あ た り は 夕 暮 れ の 海 は 深 い き こ り に 包 ま |

小六 中永明里（光峰支部）

一字一字に丁寧に取り組む姿勢が感じられる。漢字とかなのバランス良く、懐の広い魅力的な作品、名前も立派です。



小四 細川菜生（雲母支部）

筆使いがしっかりして、伸び伸び書けました。名前もていねいで上手です。

| 支部名 | 栄石 |
|------|-----------|
| 段・級 | |
| 学年 | 二 |
| 名前 | 五十嵐萌衣 |
| 主な経験 | 池まで走りました。 |
| 主な経験 | 森の小道を通つて |

小二 五十嵐萌衣（栄石支部）

字形ていねいで美しく、全体を通して力まずさわやかで自然な作品。名前も良く書けています。

漢字に親しもう

(95)

今月は小学4年毛筆課題「発表」から「発」を取り上げます。「発」は小学3年生で学習する漢字です。



| | |
|---------|------|
| かん | 音 |
| ハツ ホツ | おん |
| たーつ | くん |
| フタタハハ四発 | なし |
| フタタハハ四発 | かくすう |

9画

| | |
|---------|------|
| 筆順 | なりたち |
| フタタハハ四発 | なりたち |



發

もとの字は、発。発は丶（両足）に殳（動作を表すしるし）をくわえた字で、左右にぱっと開くことを表す。それに弓をつけて、口でぱつとはじいて矢をはなつこと。

- ①出かける。出発。
- ②起くる。発生。
- ③はじめる。発売。

(小学館 例解学習漢字辞典より)

解説

「発」の丶（はつがしら）は筆順のまちがいやすい漢字です。「丶」のあとに「ノ」を書いてしまうまちがいを多くみかけます。注意して下さい。また、ホツという音もまちがいやすい読みです。発作（ほっさ）などです。

書写のポイント



約45度の角度で払う



○お正月は全国各地で書き初めが行われることと思います。書き初めは昔から新年2日の若水を汲んでお正月の喜びに浸り、静かに墨をすって、お祝いの言葉や新年の目標を書きました。皆さんもお正月、じっくり新しい1年を思いながら書き初めをしてみるのも良いのではないしょうか。

○1月から2月は書き初め展をはじめとして書道の展覧会がいろいろなところで開催されています。2月6日からは書道芸術院展と全国学生展が東京上野の東京都美術館で始まります。幼稚園生から大人まで、全国から集まつた作品が一万点以上展示されています。

○先月号ですが、表紙で2018年にならなくてはいけないのに、そのまま2017年で発行してしまいました。皆様に大変ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

(豪峰)